広報 るもい

發行所
留萌市役所
電話（代）270番
編集人
總務課長 田邊勝郎
留萌市幸町三丁目
印刷所 金子印刷所
（毎月1回 1日發行）

2月中の人口のうごき

世帯數				8,276世帯
人口		總數		38,479人
		男		19,350人
		女		19,129人
	出生	死亡	轉入	轉出
男	26人	12人	37人	26人
女	23人	13人	37人	34人
計	49人	25人	74人	60人

第一回 定例市議會

32年度豫算など48件を審議

昭和三十二年度予算の審議を主とする第一回定例市議会は、三月十一日招集され、議案三十一件、選挙一件、報告五件、請願九件を可決採擇して二十日に閉会しました。その主な議案の内容はつぎのとおりです。

△昭和三十二年度留萌市歳入歳出豫算

△仝 上水道費歳入歳出豫算

△仝 國民健康保險費歳入歳出予算

△仝 國民健康保險東病院費歳入歳出予算

△仝 國民健康保險西病院費歳入歳出予算

△仝 恩給基金歳入歳出予算

△仝 共用需品歳入歳出予算（予算の内容は二、三頁にくわしく書いてあります）

△第十回短期公債證券發行條例制定

歳計調整のため三千万円以内の短期公債證券を發行しようとするもの。

△起債について

昭和三十二年度において次の事業に充てるため起債しようとするもの。

消防施設整備事業費 三百万円以内

宅地造成費七十万円〃

留萌港南岸壁防舷材工事 四百三十万円〃

タルマップ中学校増築工事費 百十万円〃

公営住宅建設工事費 百万円〃

失業対策事業費 三百五十万円〃

禮受漁港防災工事費 百二十万円〃

△車輛購入について

し尿の收集運搬用として吸引タンク車を購入しようとするもの。

△留萌市農業改良資金貸付條例制定について

農業生産をあげるためと農業經營の安定をはかるため次のような用途の資金を貸付けるものです。

1 中、小家畜と家きんの購入やこれらを飼育するため必要な施設を造る資金

2 副業をするに必要な資金

◎資金の貸付は一件五万圓までです。年六分の利息がかかり、三年以内にかえすことになっております。

△留萌市漁業轉換促進資金貸付條例制定について

漁村の皆さんが棟漁業のみにたよらず、多角漁業經營を図ろうとする場合にその転換に必要な資金を貸そうとするものです貸付の對象となるのは次のとおりです。

1 漁船の建造又は購入の資金

2 漁船施設の資金

3 漁具、漁網の購入資金

4 自家加工施設の資金

5 副業をするに必要な資金

◎貸付條件は農業改良資金貸付と同じです。

△留萌市公園條例の制定

見晴公園、兒童公園の管理について必要なことを定めたものです。

△留萌市職員定數條例の改正

留萌市国民健康保險東病院の患者數が激増したため、醫師、看護婦、藥剤助手、事務員、炊事婦等の増員をしようとするものである。

△副議長の選擧について

市議会副議長黒江貞之助氏が辞任されましたので副議長の選擧を行った結果前田留十郎氏が選ばれました。

小学校校舎新築工事費 千六百八十万円〃

潮静小学校増改築工事費 百二十万円〃

港南中學校増築工事 百二十万円〃

幌糠中学校増築工事 百二十万円〃

港北診療所新設事業費 百四十万圓

△一時借入金について

昭和三十二年度各会計の予算内の支出をするため次のように一時借入をすることができるようにする。

一般会計 六千万円

上水道費 五百万円

国民健康保險費三百万円

西病院費 四百万円

東病院費 四百万円

御知らせ

税務課から

◎昭和三十二年度第一期固定資産税及都市計畫税の納期は四月三十日ですあらかじめ準備しておいて下さい。

◎自転車、リヤカー、ミシン等を新しく購入された方で、まだ届の済ませていない方は至急届出ると共に鑑札の取付を受けて下さい。無鑑札又は無申告のものは過料を科せられることがありますから御注意下さい。

請願

留萌高等學校學級増を要望

△留萌高等學校學級増について

留萌高校の入學希望者は年々増加し、このままの狀態では進學希望者の入學難がますます深刻になるので、一學級増加するよう努力してもらいたい

留萌市父母と先生の会
連合会

△教科書の無償配布について

日雇労働者登録者中八七世帯の小中学生兒童一九六名は教科書の自力購入が困難であるからこれらに對し無償配布の方法を考えていただきたい。

△失業對策について

日雇労働者の生活安定のために、労働條件の改善方を關係官廳に要請していただきたい。

△失対予算について

昭和三十二年度失對予算額を削減しないでもらいたい。

以上三件留萌自由労働組合委員長

△三泊小學校屋内運動場改築について

現屋内運動場は、建築以來三十三年を經過し、土台、側板及び床板等は老朽し破損甚しく、絶えず補修を加えて使用しているが油斷ができない。又通風、採光は極めて不良坪數も現今の保健体育の指導上より考慮するとき速かに改築を實現していただきたい。

△三泊小學校の施設整備等について

一、本校に電話の施設がなく學校經營上極めて不便を感じているので是非實現してもらいたい。

二、飲料水では毎年苦労を重れて來ているのであるが未だ完全なる飲料水に惠まれていないので學童の保健上からも至急に簡易水道施設を完備してもらたい。

三、年中風当りが強いのに校舎の窓はほとんど一重であるので二重窓の施設に改めてほしい。

四、校舎内に電燈五燈と、踏切り地点の上方に外燈一個を施設してほしい。

五、强風、吹雪を防ぐため外圍いの施設を正面玄關左側玄關、宿直室玄關の三箇所に実施願いたい。

以上三泊小学校父母と先生の会長

△重油タンク敷地斡旋方について

重油タンクの建設敷地を斡旋してもらいたい。

株式会社三協商会

△期成會の事業助成について

留萌川改修工事促進期成会の事業經費の助成を願いたいというもの。

△土地改良區事業費助成について

留萌土地改良区の昭和三十二年度事業費を補助してほしいというもの。

窓口納税に協力を

期限内納税者に〝三角クジ〟進呈

窓口納入者に對し三角クジを差上ます。以前は納期になりますと何をおいても税金だけはと收入役の窓口は納税者が行列をつくつたものでしたが、戰後このような氣風もだんだんとすたれ、集金に來るまで待つという工合で、この集金に要する費用もばく大な額に上り、それだけ納税者の負担が重くなつているわけであります。三十二年度新税からは、今迄窓口え持參納入された方々への御禮の意味と進んで納められる納税者一人でもふえる事によつて徴税に要する人件費をへらそうという考えから四月以後の納期限内の窓口納入者に空クジ及しの三角クジを差上げ、その場で次の景品を差上げる事といたしました。

特等 一万圓相当の品一本
一等 千圓相当の品一本
二等 北王缶入食油一〇本
三等 せん茶三〇本
四等 チキンソース又は砂糖六〇本
五等 粗品（二十圓相当の品）六、三〇〇本

二、にわとりが税金を産む話

納税には日掛、月掛の方法によつて納税準備貯金が大切でありますが、その貯金の方法として農村地帯に適する鶏を飼うための初生ヒナの購入資金を一戸当り五十羽分貸付しております。このヒナが四十羽育つたと假定すれば、少くも一年に五、〇〇〇個の卵を生み、一個八圓としても四万圓の収入があり、飼糧や食用を差引いても半分の二万圓が納税準備貯金に廻せる事になります。この方法を是非おすすめいたします。

ただし、此の資金貸付は納税貯蓄組合員に限られています。

今月のお米配給

内地米	8日	2.920グラム	230円68銭
準内地米	2日	730〃	54円75銭
希望内地米	10日	3.650〃	308円42銭
特配準内地米	2日	730〃	54円75銭
計	22日	8.030〃	648円60銭
内地米だけの場合		6.570〃	539円10銭

ネズミ買上げ運動

抽せん券當せん番號

二月十日から三月十日まで實施した「ネズミとり月間」の抽せん券の当せん番號は次のとおりです。まだ賞品を受取りにならない方は至急厚生課までおいで下さい。

一等 二〇三
二等 二五三、三一八
三等 一一四、二〇一、二一八
四等 一六三、二〇六、二二八、二七三、三〇一
五等 一三三、一四六、一五七、一五九、一六九、一八〇、一八一、一八六、一九二、二二三、二四三、二五〇、二六七、二六八、二九〇、二九一、二九二、二八四、三〇五、三〇六

上品な御懐中紙も實用御ちり紙も
使用濟の書籍・雑誌・古帖簿から見事に再生する
道北唯一の製紙工場
R.S 留萌製紙工業株式會社
留萌市東雲町 電話612
取締役社長 原田太八
專務取締役 原田外吉
常務取締役 吉澤雄次

第一自動車興業株式會社
留萌市開運町二丁目
電話 三番